

花の台学童保育ホール

HANANODAI GAKUDOU

このサイトを検索

[ホーム](#) [入室募集](#) [お知らせ](#) [花の台って？](#) [よくあるご質問](#) [ホールだより](#) [花の台コラム](#) [イベント](#)
[ご支援のお願い](#)

「夏休み、長いよね。。どうする？」

私たち夫婦が小学校入学が間近になり、真剣に放課後問題を考え出したきっかけでした。

“長期休暇”、、、保育園通園時には、考えてもみなかった。

一か月近くもある小学校の長い夏休み。

「一人で長期、おばあちゃんちにでも行かせる？」いろいろ考えました。私の幼少時代の夏休みは、専業主婦だった母が毎日家にいるのが当たり前でしたが、私たち夫婦が娘の夏休み期間に、揃って習得する休暇は数日しかなく、寂しい思いをさせるのでは？という不安が膨れ上がりました。

学校内に併設されている「わくわくプラザ」も夫婦で見学に行きましたが、聞いていたほどの、否定的な印象はありませんでした。

ただ保育園で過ごした娘は、ワーキングマザー（以降wm）のご家庭との接触しかありませんでしたので、放課後すぐに友達同士で下校するお友達や校庭で遊んだ後、すぐにママがお迎えに来るお友達との違いに「どうして私のママはいつも遅いんだろぅ・・・」と心細い思いをし困惑するのではないかという不安が入学が近づくにつれ大きくなりました。

わくわくプラザは、ご家庭の環境や、ご夫婦の勤務状況によっては満足なサービスを受けられるのだろうとなぁといった印象でしたが、毎日フルタイムで働き、お迎えも遅いwmのわたし。

平日のお迎えはまったくと言っていいほど、当てにならないパパ。

夫婦ともに地方出身、、、



おじいちゃんおばあちゃんの助けはまったく期待できない家庭環境。

残念ながら我が家の条件には、はまりませんでした。

物騒で何があるかわからない世の中夕方一人帰りし、一人留守番をさせるわけにもいかない・・・

当初、川崎市の「わくわくプラザ」を学童保育と認識していました。

情報をあわてて収集し、実態を少しずつ把握し始めた我が家は、近郊のあらゆる学童施設を、娘も引き連れて見学して回りました。

そして最終的に、三人で選んだのが「**花の台学童保育ホール**」でした。

小学校からの**距離**、家庭内の**予算**との兼ね合い、**夏休みの期間の充実**、そして**指導員の熱意**、に共感し入室を決めました。

一番不安に感じていた夏休み・・・ひと夏を過ごした結果、娘は、初めての夏休みを大満喫！

週に一度の「P A S M O持参の遠足やプールへのお出かけ」で、わくわくしながらも集団行動の規律を身に着けました。

当番で回ってくる、「お昼ご飯のお当番」で玉ねぎの皮むきと自分で作ったものを食べてもらう喜びを覚えました。

毎日、大好きな公園でおもいきり汗をかき走り回り**セミの抜け殻を山盛り集めて、パパママを笑わせてくれました。**



夏のメインイベント”親子キャンプ”では、身の回りのことを自ら考えてやり切る自信と、**協調性**を身に付けました。

そしてキャンプファイヤーでは、燃え上がる炎を見上げながら親子みんなで作り上げたイベントの達成感を、自分の目と肌で実感しました。



「自主保育」なので、**父母会やイベントが親参加型で負担があるのでは？**と入室時には正直なところ迷いました。

ご家庭によって考え方も違いますし、働きながらの学童イベントや父母会については負担になるのでは？面倒だから親が関わる必要性のない方が、、、と

抵抗のある親御さんも多いことでしょう。

ですから「楽しいことばかりですよ！」とか「全然大変でないよ！！」とは、私は決して言い切りません。

ただ・・・少しだけ考え方を考えてみませんか？

「子供の人生に親として何歳までどっぷり関われるだろう」

**あと何年「パパ～これ見て！」「ママ聞いて！今日ねえ」・・・って、無邪気に、私
たちを頼ってくれるんだろう・・・**



子育て期間は長くて大変な気もしますが、どんなに長～く見積もってもたかだか20年前後。

この期間は子と親、お互いの人生の中でほんのわずかな間の気がしませんか？

学童で思いっきり親として、子に関わるのも悪くない！

一緒に子育ての時間を共有できる父母と喜びも苦労も共感し合ったり、情報の交換し合うのも悪くない！



この夏で一回りも二回りも成長し、ぐ〜んと大人になった娘を見て、“小学校の壁”を乗り越えるために三人で選んだ”はじめての一步”は「うん！悪くなかったなあ〜！！」っと、実感しています。

親子三人、自信を深めた初めての夏休みを振り返り次はどんな夏になるだろうと、想像を膨らませています。

(1年生 りのか母)

花の台学童保育ホールは川崎市宮前区にある自主共同の学童です。

〒216-0003 神奈川県川崎市宮前区有馬2丁目9-4

TEL:044-877-5304 / e-mail: info.hananodai@rhythm.ocn.ne.jp

Copyright(C)2014 Hananodai-Gakudou All Rights Reserved.

[不正行為を報告](#) | Powered By [Google サイト](#)